
ACE + リリカルなのはシリーズ・設定集

黒坂面

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ACE+リリカルなのはシリーズ・設定集

【Nコード】

N4540I

【作者名】

黒仮面

【あらすじ】

ACE+リリカルなのはシリーズの設定集です。

基本的に公開している話の範囲を網羅しており、話が進み具合で更新されます。

デバイスに関しては作中ではまだ未使用云々で、ネタバレなども含みます。

尚、携帯で見えることを前提にした作りになっているのでご了承下さい。

（パソコンで見ているネタバレ嫌いな人は特に）

最終更新

4 / 15

（前書き）

オリジナルの技とかデバイスとかも増えてきたのでまとめてみました。

といっても本編描写の総まとめな感も強く

抽象的な表現とかも多くて見づらかったりするかもしれません

がこれで本編が少しでもわかりやすく見れるようになってくれたら幸いです…

デバイス紹介

『ブラッドアーク』

ベルクトが海鳴市に転移される際に自動的に入手していた。

待機状態は、赤と黒の二つの羽の首飾り

●外見特徴

赤と黒基調のバリアジャケット

両肩に等身大の筒パーツ

背中と両踵に大小3つのリングパーツ

右手にライフル、両手の甲に籠手装備

●技解説

・ブラッドシットライフル

右手のライフルから、青い魔力弾を発射する
威力はそれ程高くないが、連射が可能。

・エナジーシエイブ

本人を中心に発生する黒いフィールド
本作では敵の一時停止だけではなく
バインド系魔法の解除にも使える

・デモニックダークネス

両肩の筒パーツを前方に構え
その間から黒い魔力弾をいくつも発射する

・デモニツクダークネス・マキシマム
デモニツクダークネスの収束版、紫色の閃光を放つ
発射の際には、筒の間に赤褐色の魔法陣が展開する
威力は、デイバインバスターをやや上回る程度

・カオスブレード
左手の籠手から形成される黄色い魔力刃
接近戦で主に使用される

『イクスブラウ』

バレルがアースラに転移される際に
自動的に入手していた。
待機状態はスカイブルーのビー玉の様な物

●外見特徴（ノーマル状態の場合）
青白色基調のバリアジャケット
濃紺色のマント

右手にライフル、左腕に盾装備

○Bフォーム

シールドが消滅、ライフルが変形

右肩に大型の实体剣、両踝にブレード

○Gフォーム

シールドが消滅、ライフルが変形

背部に2つのウイングパーツと3つのブースター

○Hフォーム

両腕にライフル、頭部にゴーグル付きのメット

全身各所に火器装備

○Tフォーム

シールドが消滅

両肩と腰部に計8つの鋏パーツ

●技解説（後ろについてる文字で、使用可能なフォームが決まる）

・イオンブリッドライフル（ノ、H、T）

右手のライフルから青い魔力弾を連射する

・ステイルワイヤー（ノ）

盾の先端から、大型の鋏を射出し、敵を捕らえる

・レーザーエッジ（ノ、B、G、T）

左手の甲から形成される魔力刃

・マシンガン（B）

Bフォームの際に使用される、魔力弾を発射する

連射性能は高いが威力は低い

・ツーンデッドブレイカー（B）

実体剣を振り下ろす事で発射される衝撃波

ただ、作中では結構な頻度で避けられていたりする…

・ツーンデッドストーム（B）

実体剣を振り回し、周囲に衝撃波を飛ばす

敵の発射した魔力弾の類を吹き飛ばすのにも使える

・ブラウモデル（G）

Gフォーム時に使用される大型のライフル

作中では竜巻戦の際に、1度だけ

フルチャージで発射された

その際の威力はディバインバスターとほぼ同等

- ・プラズマコーティング（G）

全身が光に包まれ、速度が上昇する

- ・ラピッドファイヤ（H）

両肩に抱えた砲台から多数発射される魔力弾

ある程度の誘導性はあるが、発射後の操作は不可能。

ラピッドファイヤミサイルの置き換え

- ・グレネードショット（H）

発射後に大爆発を起こす魔力弾を発射する

グレネードキャノンの置き換え

時の庭園で傀儡兵を吹き飛ばすのに1度だけ使用されている
作中描写では腰部の発射口となっているが

本来は左手に抱えた砲から発射される…

- ・ペネトレイトキャノン（H）

両肩の砲台から発射される2つの閃光。

威力はディバインバスターをやや上回る

- ・ハイブリットオープン（H）

全身各所に装備された火器から大量の

魔力弾や閃光を発射する

複数の敵を一度に蹴散らすのに有効

- ・デイスパーションダガー（T）

両肩に1つずつ装備される、鋏型の遠隔誘導兵器。

発射される魔力弾の威力はそんなに高くない

どちらかというと牽制用

- ・デイスパーションセイバー（Ｔ）

腰部に計６つ装備される、ダガーよりも大型で魔力弾の威力も高いので、攻撃にも十分使える

『エリゴル・カスタム』

プレシアの手下となったアンジェが使用したデバイス

- 外見特徴

全身に紫色の重厚な鎧。

- 技解説

- ・エナジーライフル

右腕の装甲に魔力を溜めて発射する紫の閃光
威力はディバインバスターと同等

- ・マルチプルレーザー

右腕より連射される小さな赤い閃光
作中では時の庭園に乗り込んできた
管理局の魔導師達を撃退するのに使ったりもした

- ・エナジーシエイブ

ブラッドアークと同じ、黒いフィールド

- ・エナジーフレイム

全身に赤紫の魔力フィールドを纏う
その状態で相手に突撃して攻撃する

- ・エネルギーブレード

腕の装甲から形成される魔力刃

カオスブレードやレーザーエッジとほぼ同じ性能

『ガンアーク』

タツクがはやての家に転移した際に、はやてが見つけた物
待機状態は白色の翼のオブシェのついた首飾り

- 外見特徴

白基調、青紫のライン入りのコート形バリアジャケット
両足と背中にも大小3つのリングパーツ
両肩に、先端に3つの突起のついた角ばったプレート
右手にライフル

- 技解説

- ・アークライフル

右手のライフルから発射される青白い魔力弾
ブラッドシッドライフルとほぼ同じ

- ・ホーミングシューター

一度に4つ発射される白い魔力弾
発射後のコントロールも可能
ミサイルランチャーの置き換え

- ・アークライフルチャージ

アークライフルに魔力を溜めて発射する黄色い閃光
デモニックダークネス・マキシマムや
ペネトレイトキャノンと同等の威力

・アークライフルバースト

発射後に爆発する魔力弾を撃つ
タツクは、複数の敵を吹き飛ばすというよりも
主に敵に対する目暗ましとして使用している

・乱射

次元世界での戦いでなのはに対して使用した技
マリナのバスターアークのそれと同一だが、彼女に比べると性能は
劣る。

・アークブレード

アークライフルの先端に形成される魔力刃

・シールド

肩のプレートを前面に展開して形成される白い魔力壁

・ツインシールド

両肩のプレートを同時に出して、防御力が増したシールド

・ガーディアン

魔力を集中させ、上空より放つ巨大な白い閃光
その威力はスターライトブレーカーすら遙かに上回る
それ故に溜める時間が長く、魔力消費も多い
また、更に威力を高めた増幅射撃も存在する
ただ、デバイスで扱えるガーディアンは一門だけである。

『バスターアーク』

マリナがはやての家に転移した際に、はやてが見つけた物待機状態は薄赤色の翼のオブシェのついた首飾り

●外見特徴

薄赤基調、白いのライン入りのコート形バリアジャケット
両足と背中にも大小3つのリングパーツ
両肩に、先端に4つの翼上パーツのついた丸いプレート
右手にライフル、左腕に籠手

●技解説

・アークライフル

一度に8つ発射される薄緑色の魔力弾
ある程度の誘導性もある

・ホーミングシューター

一度に4つ発射される赤い魔力弾
発射後のコントロールも可能
ミサイルランチャーの置き換え

・トランスユニット

合計6つ発射される灰色のユニット
敵の周囲に散らした後、魔力弾を撃ち込み
それをユニットで反射させて相手に攻撃する
全方位から攻撃が可能な上に、手数も多い
これとアークライフルの組み合わせは

敵対相手にはかなり避けづらい攻撃となる

- ・アークライフルデコイ

砲として発射される白い魔力弾

敵の砲撃魔法を引き寄せる効果がある他

接近戦で敵の攻撃に対する牽制にも使える

攻撃が当たると同時に爆発する

マリナススペシャル

- ・乱射

高速回転しながらライフルから魔力弾を発射する

名前の通り乱射なので命中性能は低い

複数の敵に囲まれた時や、敵の接近を引き離すのには使える

- ・アークブレード

左腕の箆手から形成される魔力刃

ガンアークの物と全く同じ

- ・シールド

肩のプレートを前面に展開して形成される薄赤の魔力壁

- ・ディフェンスフィールド

両肩のプレートを横に広げ、自身の周りに形成する薄赤の防御壁

多方向からの敵の攻撃を防ぐのに使う

- ・ガーディアン

ガンアークと同じく、バスターアークにもある

闇の書の防衛プログラム相手に使用

『グレイブアーク』

P.T事件から闇の書事件までの半年間
ベルクトがブラッドアークのデータを参考に
バレルやフェイ、管理局の魔導師と協力して製作したデバイス
待機状態は、紫の羽の首飾り

● 外見特徴

紫基調のコート形バリアジャケット
両肩小型4つ、大型2つの砲台
両足と背中に大小4つのリングパーツ
左腕にスケイルシールド、右手に長身砲

● 技解説

・グレイブキャノン

長身砲より発射される黄色い閃光
大抵の砲撃魔法に必要な溜めが殆ど無く
相手の意表を突くにも有効である
ただ、溜めが無いと言っても発射間隔は長い
威力はディバインバスターを多少下回る

・スプリットガイドキャノン

小型の砲台より発射される魔力弾
ガンアークやバスターアークの
ホーミングシューターと殆ど同じ
発射後の操作も可能である

作中では専ら、敵の魔力弾と相打ちさせるのに使っている
スプリットガイドミサイルの置き換え

・スケイルシールド

左腕の8つの魔力刃、そのままでも盾に出来るし
赤褐色の魔力シールドを展開する事も可能

・スカーレットキャノン

大型の砲台から発射される魔力弾

発射後、誘導性能付きの8つの魔力弾に分裂し

多方向より敵に向かって襲い掛かる

スカーレットミサイルの置き換え

・スケイルブーメラン

スケイルシールドを分離させて攻撃する8つの刃

魔力弾と違って使い捨てではなく、操作も可能なので
多方向より、複数回の攻撃が行なえる

・シェイプバインド

マリナに対して使用したベルクト独自のバインド魔法
黒いリングによって相手の両手足を拘束する。

・グレイブキャノン・マキシマム

魔力を溜めてから発射されるグレイブキャノンの強化版
足下に赤褐色の魔法陣が展開される

威力はスターライトブレイカーとほぼ同等

グレイブキャノン（大）と同じ

『グレイブアーク・ファントムモード』

砲戦主体から高速戦闘主体になったグレイブアークのもう一つの姿
袖なしの簡易なバリアジャケット、紫のマントが装備され
長身砲が小型のライフルに変形し、両肩の砲台が消滅する。

A's 編時点では調整が不完全で、発動後すぐに動けなくなったが

StrikerS編で改善。

現時点で目にも映らぬ速度で飛行型ガジェットを撃墜する活躍を見せている。

『イクスブラウM』（Mフォームと呼ぶ事も）

グレイブアークと一緒の時期に

デバイスのイクスブラウを改良して作られた

Mとは「マスター」の事

外見的特長等には変化は無いが

フォームに囚われずに、自由に武装を選択可能となった
また、違うフォームの武装同士を組み合わせた技もある
本ページではMの時のみ使用される技を解説する

● 技解説

・ブーストラッシュ

GフォームのブースターとBフォームの剣を用いた攻撃
プラズマコーティングを起動させた上で
相手に向かって高速で突撃し、剣を振り下ろす。

・フルファイヤーキャノン

Hフォームの火器に加え、Tフォームの
デイスパーションも加えた一斉射撃
ハイブリットオープンを上回る威力と攻撃数を誇る。

・ソニックセイバー

StrikerS編より使用、実体剣に新たに備えたカートリッジ

システムにより

剣の切っ先から魔力を増幅させ、カッター状の魔力弾を放つ

『イクスブラウP』

グレイブアークやイクスブラウMと同時期に開発された
フェイのデバイス、イクスブラウの名を冠してはいるが
中身はほとんど別物と言える

Pとは「プルーム」、翼の意味

● 外見特徴

青白色基調のバリアジャケット

濃紺色のマント

両肩に白いシールド、背部にスカイブルーと白の翼パーツが2つ
腰と左肩のシールドに計3つの柄パーツ
右腕に小型のライフル

● 技解説

・スモールライフル

右手のライフルから魔力弾を発射する、威力は低め

・ステイルワイヤー・デュミニス

両肩のシールドに3つずつ、計6つ装備されている小型の鋏
小型故に単体の捕縛能力はオリジナルのそれよりは低く
作中、2つでザフィーラを捕縛した際には
彼に力づくで破壊されてしまった

・シールドユニット

背部翼パーツに格納されている計6つの丸いユニット

強固な魔力壁を展開可能で、味方の盾代わりにしたり相手の足止めに使用したりする

また、足止めの際にはシールド接触時に爆発させる効果も付いている

・ブレードユニット

StrikerS編より使用、背部翼パーツに収納された計4つの白刃型のユニット

シールドユニットと同じく周辺に飛ばして攻撃に使う

・レーザーエッジ

左肩のシールドの柄パーツより形成される魔力刃
オリジナルの物とほぼ同じではあるが

こちらは手に持って使用する点が異なる

・レーザーダガー

腰部の柄パーツから形成される短めの魔力刃

接近戦で使用する他、相手に向かって投擲して攻撃するのにも使える

・ブルームフィールド

背部の翼パーツを広げて発生させる青白色の防御フィールド

防御力が高く、広範囲に渡って展開可能なため

多方向攻撃を防いだり味方を守るのに使用する

その他

『プレシアが使用したジュエルシードの個数』

本作ではビル街の戦いの時点で管理局側の介入があった為
プレシアが最終的に使ったジュエルシードの数は

原作より1つ少ない8個となっている

『グリゴリ』

アンジェがプレシア製の傀儡兵とデバイスのエリゴル・カスタムを参考で作成

基礎能力は通常の傀儡兵を上回る。また、何機かにはバルドナ・チャージ用のエネルギー吸収能力を応用した、魔力吸収能力を備えている

配備が十分ではなかったので、アースメンバー襲撃の際には駆動炉周辺にのみ配備されていた

『ディール・クルーシブル』

グレアム提督が連れてきたという研究者

他の研究者やメンテナンススタッフ等には非常に名が知れ渡っている
本人は表向きの露出は控えており、登場時には常に

襟の長いコートを纏い、帽子を目深にかぶっているので詳しい実像は不明

(次ページ、A's編に関する重要なネタバレあり)

『フィードル・バルクホルツ』

ディール・クルーシブルの正体、ACE2のオリジナルキャラ。

ACE2の戦闘で死亡後、なのは達の世界に転移

魔法という新たな研究対象に触れた後、誰も成し遂げられない事を成し遂げ

自分の名前を世界に知らしめるといふ野望を抱き
グレアムやリーゼ達と共に暗躍する。

戦闘の際にはデバイス、フェザーアークの他、自身が開発した魔力
カードを使用

たった1人で、なのはやベルクト達計7人の魔導師を拘束したり
その状態でザフィーラの攻撃を容易く防いだりと
相当な使い勝手の物だと伺える。

表向きはディール・クルーシブルとして
グレアムの代わりにはやてに接触していた。

タツクとマリナとの戦いに敗れた後考えを改め

ガーディアン増幅射撃によって防衛プログラムを破壊し
はやてを救うための協力を行った。

事件後、自身の罪を償う為にある独自の研究を開始する。

Strikers編ではマリエルやゼクスなどが彼と行動を共にし
ている

ディール・クルーシブルという偽名の由来は以下の通りになっている

バルクホルツ

←

バルク・ホルツ

← (アナグラム)

クバル・ルツホ

←

配る・増埒

← (英訳)

deal・crucible

←

ディール・クルーシブル

『フェザーアーク』

バルクホルツの使用デバイス

外見特徴は

緑基調、所々に黄色いラインの入ったバリアジャケット
両腕に籠手、両肩に砲台。

武装は両肩の砲台から放つ魔力弾と

バルクホルツが独自再現したガーディアン

（バルクホルツ曰く、タツク達のそれと比較すると威力は半分程度）
フェザーアークは基本的にガーディアンシステムを運用する為の物
であり

バルクホルツは魔力カードによる戦闘を主にしていた。

『デュランダル・ツヴァイ』

バルクホルツが持っていたもう1つのデバイス

フェザーアークのガーディアンシステムのエネルギーを受信

それを増幅させる事によってオリジナルのデュランダルを

遙かに上回る凍結能力を秘めたデバイス。

だが、使用前にクロノのデュランダルによって凍結させられてしまい
A's編では未使用である。

『魔力カード（仮）』

バルクホルツが戦闘の際に使用した物

現時点では詳しい原理は不明だが

他人の魔法、あるいはデバイスをカード1枚で再現する非常に優れた兵装である

ただし、カード自体は脆いので、カード束を破壊されてしまうと一気に無力化してしまうという難点がある

（バルクホルツは手袋の裏にカードを数枚仕込みある程度とはいえこの難点をカバーしている）

作中では

ディバインバスター・エクステンション

フォトンランサー・フランクシフト

スターライトブレイカー

バルディッシュ

等に加え、広範囲・複数を対象にしたバインド

魔力の回復、目眩ましのスモーク噴出など

非常に幅広い範囲の魔法を網羅している。 S t r i k e r S 編の

主な設定

ネタバレ含むので閲覧注意。

『B B』（バレル・バルドナ）

スカリエッティ一味と行動を共にする謎の男

本人曰わく『B B』というのは通称

人前に出る時は大抵黒いフルフェイスヘルメットを被っている
その正体はジル・バルドナが作った人造魔導師

Z B - H、ジル・バルドナヒューマンシリーズの1937号で
ヘルメットの下素顔はバレル及びベルクトと同一であった。

半永久機関E2を体内に内蔵しており

魔力やIS発動に使用するエネルギーが常時回復していく。

とはいえISの方はエネルギー消費量が莫大でかなりのタメが必要らしく

一回の戦闘で多用すると、E2の自動回復だけでは追いつかないらしい。

（バルドナ曰わくISではなく魔法の方なら

E2の回復でほぼ無尽蔵に使用出来る）

黒づくめのバリアジャケットを身に纏い

なのは側とバレル側の地球を繋ぐゲート及び

隠蔽用の巨大ドームを1人で完封無きまでに破壊したり

ベルクト達5人を9年後の未来に転送したり

フェイトの斬撃を直接手で受け止めたり

ベルクトと相対した際には1対1で完全に圧倒してみせたりと

その実力は計り知れない

緊張感を感じさせない、全体的にノリの軽い感じの性格であるが

フェイトと相対した際には詩を読むようなくどい台詞を言ったりもした

ベルクトと戦うのをやたら楽しみにしており

自分と同じで適性があるという意味深な言葉を残している。

使用デバイス：ノア

背中に黒と白の翼が一枚ずつ生えてくる以外
現時点での主な能力は一切不明である。

IS：空間支配

BBのISの1つ。文字通りに空間を操る事が可能であり
指定した座標の空間から障害を取り除いたり

（それによって地上本部を覆う魔力防壁を丸ごと消滅させた）
敵対人物の周辺の空間を切り取って、結界のように閉じ込めたり
空間を飛び越える事による長距離転送を行ったり
多彩な能力を見せる。

IS：時間支配

BBのもう1つのIS。文字通りに時間を操る。

これによってベルクト達のいる9年前の世界に移動したり
また、自分の肉体に使用することによって

戦闘で受けたダメージを時間の巻き戻しで回復させたりも出来る。

『セデイス・バルドナ』

スカリエッティ一味と行動を共にする女性

その正体はBBと同じジル・バルドナヒューマンシリーズの人造魔
導師

彼女はナンバー26の試作シリーズ唯一の成功体
その容姿はフェイト全く一緒である。

本人曰わく試作シリーズは大概の事が出来るように設計したとの事で作中、ルーテシアの遠隔召喚やクラッキングなどの能力も使っている性格はBB以上に軽く、クアットロの様な甘ったるい口調を使い他人を呼ぶ時に独特のあだ名で呼ぶ事が多い
(シンシアの事をシアちゃん、アネモネの事をモネちゃんなど)
だが、アネモネの追跡時には非常に凶暴な一面も見せている。
父親であるジル・バルドナの事が大好きで彼の役に立てる事を何よりの喜びとしている。
故に父親の邪魔をする人間、排除を命じた人間には一切容赦がないBBの事をビーちゃんと呼び、彼からはセデイス姉と呼ばれている容姿が同じフェイトの事はオリジナルと呼ぶ。

デバイス：ハルバート

フェイトのデバイス、バルディッシュに酷似した黒い杖型デバイス先端に2つの半月型パーツがついておりそこに魔力刃を形成する事で巨大な戦闘斧となる
バリアジャケットは白基調で金色のラインが入った貴族風のデザインで
その上に黒いマントが装備される。

●使用技

・サンダーストーム

フェイトのプラズマスマッシュャーと同等の威力を持った黄色い閃光

を放つ

・インパルスブローメラン

ハルバートを高速回転させながら相手に投擲する

・インパルスショッカー

ハルバートから多数の電流を放つ

『ジル・バルドナ』

A C E 3 に名前のみ登場したオリジナルキャラ

バレルとベルクトの実父でバルドナ・ドライブの開発者

白衣を纏い、メガネをかけ、長い茶色の髪をポニーテールで結っている

普段は他人と話す時には丁寧語を使う、物腰静かな感じを漂わせるが自分の事を父と呼ぶ B B とセデイスの事を

自分を満足させないなら切り捨てると言った意味の言葉を発したり アネモネが「体を弄くりまわす変態茶髪メガネ」と彼を嫌悪していたり

B B とセデイスを生み出す為に 2000 近い人造魔導師を廃棄していたり

スカリエッティ同様に倫理や道德とは無縁な人物と思われる

また、新暦67年のなのはの撃墜事故にも彼と思わしき人物が現場にいた

ベルクトの事を出来損ないと呼んで嫌悪している

『アルバート・ライネン』

ACE2に名前のみ登場したオリジナルキャラ

統一歴世界、つまりバレル達の地球の人物で

稀代の天才科学者と称されたガーディアンシステムの創始者

白衣を纏ったスキンヘッドの男性で、フィードル・バルクホルツの実父

ジル・バルドナと同じく、スカリエッティと行動を共にする

かつては人々の笑顔の為に、自分の事は後回しに己の知識を振るっていたが

UCEの裏切りでプロジェクトを頓挫させられた結果、性格が変貌

自分の気の向くままに生きる、世界に裏切られた亡霊と自称している

スカリエッティやバルドナと違って一步引いた立場を取り

自分から何かをしようとする節はあまり見えない

とはいえ、ナンバーズの固有武装の開発や調整を1人で担ったり

玩具と称して魔法技術を用いた統一歴世界の兵器を再現したりと

天才科学者と呼ぶに相応しい素振りも見せている

『コスモスター』

ユーノが所有する新たなデバイス、ホルダーデバイスと呼ばれる新型デバイス

前述のバルクホルツが用いた魔力カードを使う事で力を発揮する

コスモスターは巨大な黒い砲台型のデバイスで

射撃、砲撃系の魔法がインプットされた魔力カードを差し込み

その魔法の発動や発動後の調整のサポートや威力の増強などを行える
(ユーノ曰わく、自分ではホルダーデバイス無しだと
高ランクの魔力カードはまともに発動出来ない)
これを用いてユーノは、なのはが使うのと同等の威力の
アクセルシューターやデイバインバスターを放っている。
尚、名前の由来はマツダ社開発の乗用車コスモと
同社開発の2人乗りオープンカーのロードスターから取っている

『A Z - 3』

ユーノが所有するもう1つのホルダーデバイス
左腕に装備される巨大な黒い籠手で
こちらは防御や回復魔法のサポートに使う
名前の由来は同じくマツダ社が製造しオートザムで販売された乗用
車A Z - 3より

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4540i/>

ACE + リリカルなのはシリーズ・設定集

2010年10月9日14時37分発行